

## 伊予市駅伝大会

2月11日、本庁地区一円24.85kmを13人でタスキリレーする『伊予市駅伝大会』が開催されました。

大会には、17チーム約260人が参加し、タスキを前の走者からもらって勢いよく次の中継地点へと走り出していました。また、中継所や沿道では多くの方が、選手が通るたびに応援していました。

地域の部は「下吾川チーム」、一般の部は伊予農高サッカー部「ALL FOR IHクッキングヒーター」が優勝の栄冠に輝きました。



## クロスカントリースキーで全国へ

クロスカントリースキーとは、「雪原のマラソン」とも呼ばれ、細めのスキー板とストックを使って滑走し、タイムを競う競技です。

伊予中2年生の隅田早紀さんは、今期、鳥取県大山で行われたこの大会で見事優勝を果たし、2月6日から長野県で開催される全国中学選手権大会への激励会が市長室で行われました。



## 鎌倉神社のしめ縄付け替え

1月28日、上吾川十合にある鎌倉神社でしめ縄の付け替えが行われました。

これは、古くなったしめ縄を数年に一度地元の方が新しいしめ縄に交換しているものです。しめ縄に使うワラは地元で取れたもので、半日ばかりで作られたしめ縄は、みんなの手で拝殿に固定されました。



## 善行生徒表彰

2月7日、伊予ロータリークラブが、少年式を迎える中学2年生を対象にした善行生徒表彰を行いました。市内で受賞された方は次のとおりです。

木藤和幸さん(港南中)、片岡賢哉さん(港南中)、城戸里奈さん(港南中)、武智健斗さん(伊予中)、元山超之さん(伊予中)、高橋隼平さん(中山中)、水本聡さん(中山中)、橋本将一さん(上灘中)、池田将隆さん(下灘中)。

## 双海剣道大会



2月10日、しもなだ体育館で『第30回双海剣道大会』が行われました。

市内外から参加した約380人の少年少女剣士と指導者、観客で体育館内は、終始熱気に包まれていました。中学生男子の試合では、目にも止まらぬ攻防が繰りひろげられ、技が決まると観客からは、どよめきや拍手が起こっていました。

## 表彰状・感謝状の受賞者(敬称略)

### ○愛媛県知事表彰

#### 功労章

武田峰治 武本 進 岡田正宏 水元 猛

### ○愛媛県消防協会会長表彰・感謝状

#### 功績章

奥田幸長 亀岡誠

#### 勤続章(15年以上)

武田光洋 福井恵三 平井邦弘 隅田正一 福本 優  
吉田治史 片岡末樹 谷本好廣 井戸本晃一 成内康雄  
立田 健

#### 勤続章(10年以上)

鈴木憲治 井上亀好 前田貴史 池内成記 日野猛仁  
水口達也 永井志朗 土林勝利 中岡 一 泉田勝志  
山田 晃 田畑 勉 松岡滋治 萬井浩二 大野雄一  
橋井孝吉 武智賢治

#### 消防団員家族内助の功労者感謝状

平磯加代子 中岡富子 福本加代子

### ○伊予市長表彰・感謝状

福住政広 徳田 健 佐々木和彦 西山清生 高野忠宏

靄岡憲雄 高内克彦 谷江昭彦 梶原清運 松田智志

#### 永年勤続退団者(20年以上)

出来芳行 井上幸藏 濱田 徹 大塚吉治 宮田良二

金柁勝利 井上猛文

#### 消防団員家族内助の功労者感謝状

水元明美

### ○消防団長表彰

渡邊輝樹 大塚佳久 尾崎吉彦 二宮 優 西川孝志

伊豫岡一幸 西岡豊充 向井俊孝 岡田 浩 宇津英也

## 伊予市出初式



1月21日、中山町長沢グラウンドで『平成19年伊予市消防出初式』が行われました。

楠本俊団長以下約800人が参加し、小隊訓練、はしご操法訓練や小型動力ポンプ操法訓練など規律正しい演技が披露されました。

式典では、知事表彰や消防協会会長表彰、市長表彰などが行われ、65人に表彰状や感謝状が授与されました。受賞された方々は左表のとおりです。

## 文化財防ぎょ訓練

1月28日、伊豫岡八幡神社で貴重な財産である文化財の保護、後世に残す責務などの関心を高めることを目的として、火災を想定した総合的な防ぎょ訓練が行われました。

神社関係者、地区住民、消防団など58人が参加し、通報・バケツリレーや消火器による初期消火・重要物件の搬出・避難誘導等を真剣に行っていました。



## 碁盤・碁石を寄贈

伊予市老人福祉センターの娯楽室に、福地喜久子さん(下吾川)から碁盤と碁石のセットが寄贈されました。

毎週水曜日の昼になると、市内に住む碁愛好家約15人が集まり、寄贈された碁碁を含め、それぞれが一手一手を真剣に考えながら碁盤に碁石を打ちおろし、対局を楽しんでいました。



## テレビ・ビデオデッキを寄贈

大政久美子さん(湊町)から、液晶テレビ・ビデオデッキ・テレビ台が寄贈されました。

市では、今年度完成予定の三世代交流施設「みにふれあい館」(上三谷)の和室に設置し、当施設を利用する多くの方の憩いの場となるように活用させていただきます。